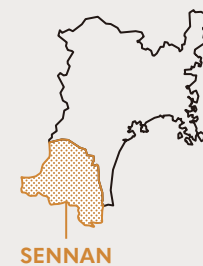
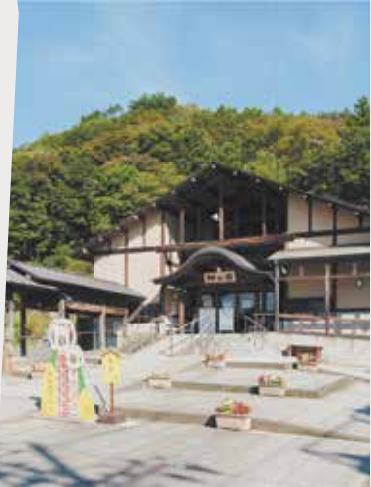




頑張るひとも、
そんなに頑張らないひとも。
仙南暮らしが、ちょうどいい。

**宮城県仙南地域
移住案内**

みやぎ / sennan / iju



等身大の移住、お探しですか？

－ 宮城県仙南地域 移住案内 －

令和5年3月発行

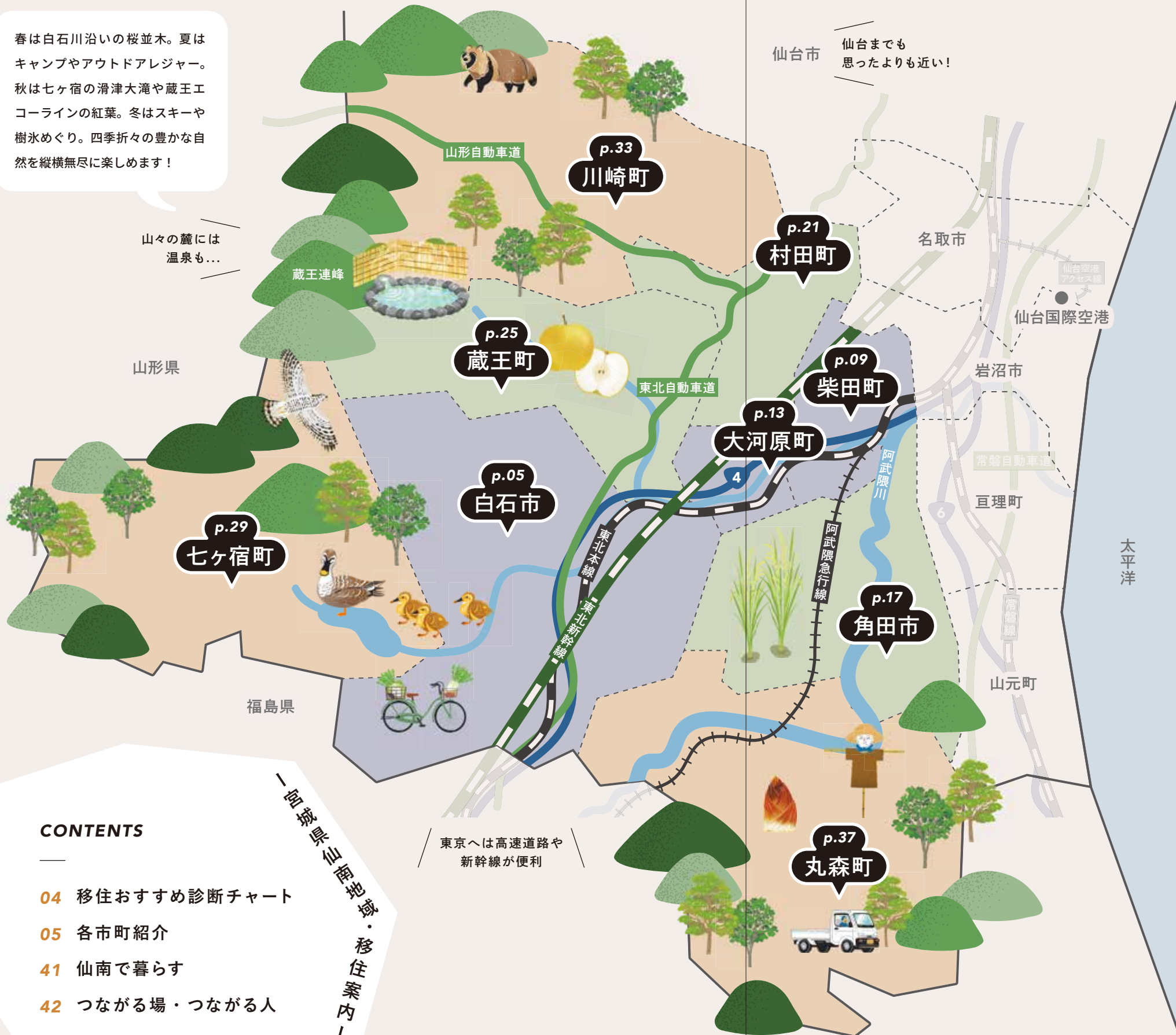
発行：宮城県大河原地方振興事務所

宮城県柴田郡大河原町字南129-1 (0224-53-3199)

制作：合同会社nekiwa

春は白石川沿いの桜並木。夏はキャンプやアウトドアレジャー。秋は七ヶ宿の滑津大滝や蔵王エコーラインの紅葉。冬はスキーや樹氷めぐり。四季折々の豊かな自然を縦横無尽に楽しめます！

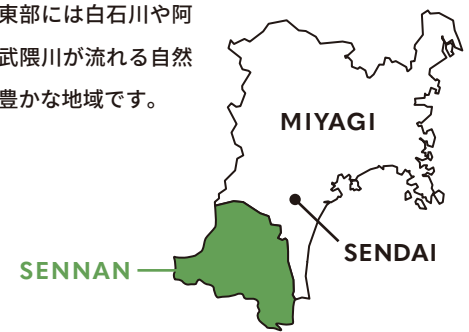
山々の麓には温泉も...



宮城県の南にあります

仙南地域は こんなところ！

仙南地域は、宮城県の南部に位置し、2市7町からなる地域です。西は山形県、南は福島県と隣接しています。仙南地域の西部に蔵王連峰が広がり、東部には白石川や阿武隈川が流れる自然豊かな地域です。



CONTENTS

- 04 移住おすすめ診断チャート
- 05 各市町紹介
- 41 仙南で暮らす
- 42 つながる場・つながる人

— 宮城県仙南地域・移住案内 —

東京へは高速道路や新幹線が便利

歴史息づく 仙南の要衝

東京から東北新幹線で約2時間で到着する仙南の玄関口。西の蔵王連峰、東の阿武隈山系に挟まれた盆地で、仙南地域の鉄道、道路の結節点となっており、周辺地域へのアクセスが良好です。周縁部には温泉地や農村部が広がり、白石城の城下町であった街中には掘割の水路が巡り、往年の趣を残しています。



白石城



自然と歴史が好きで、
交通アクセスも気になる方に
おすすめです！



市の概要

人口	32,286人
世帯数	14,198世帯
面積	286.48km ²
人口密度	112.70人/km ²
保育所の数	9所
認定こども園	1園
病院の数	3院
一般診療所の数	25所

アクセス...東京からは東北新幹線「白石蔵王駅」まで直通で2時間以内、近隣の大都市である仙台市・福島市・山形市のほぼ中央に位置して在来線はもちろん高速道路(白石IC)が整備され交通アクセスは良好です。市内の移動は市民バスを運行しています。

白石温麺

移住おすすめ診断チャート

あなたの「ちょうどいい」はどこ？ 気になった市町をチェック！



アイコンで見る各市町

	温泉	鉄道	高速道路IC	ショッピングセンター	コンビニ	病院	診療所	人口密度
白石市	温泉街あり	JR東北本線	ICあり	ショッピングセンターあり	コンビニあり	病院あり	診療所あり	人口密度
柴田町	—	阿武隈急行	—	ショッピングセンターあり	コンビニあり	病院あり	診療所あり	人口密度
大河原町	温泉あり	阿武隈急行	—	ショッピングセンターあり	コンビニあり	病院あり	診療所あり	人口密度
角田市	温泉あり	阿武隈急行	—	—	コンビニあり	病院あり	診療所あり	人口密度
村田町	—	—	ICあり	—	コンビニあり	—	診療所あり	人口密度
蔵王町	温泉街あり	—	—	—	コンビニあり	病院あり	診療所あり	人口密度
七ヶ宿町	—	—	—	—	コンビニあり	—	診療所あり	人口密度
川崎町	温泉街あり	—	ICあり	—	コンビニあり	病院あり	診療所あり	人口密度
丸森町	温泉あり	阿武隈急行	—	—	コンビニあり	病院あり	診療所あり	人口密度

凡例
 温泉街あり 温泉あり
 JR東北本線 新幹線 阿武隈急行
 ICあり
 ショッピングセンターあり
 コンビニあり
 病院あり
 診療所あり
 人口密度
 10軒 11軒 21軒
 100人/km² 101人/km² 501人/km²



みなさんに集まっていたいただき、地域とつながれる場所になればと思っています。」

地元の交流を広げたい

市の移住サポートセンターを通じて知り合った人にマルシェイベントへの出店を誘われたことも、料理教室を開ききっかけになったといいます。「最初の頃は人と知り合うきっかけを求めて移住サポートセンターに通っていましたが、それまでは教える立場になろうとは思っていな

かったし自信も無かったんですが、イベントへの参加をきっかけに、家で教室をやってみたいという気持ちが芽生えました。」

5歳と2歳のお子さんを育てる忙しい日々ですが、不定期ながら週に1回程度、教室を開催しています。材料はできるだけ地元のものを使いたいと考え、減農薬栽培のりんごを市内の果樹園に買いに行くそうです。「すこく甘くて美味しいんです。私のお料理は自然の味を生かして作るので、美味し

い果物やお野菜を見つけると嬉しくなりますね。」

面白そうな人やイベントを見つけると、積極的に出かけて行ってネットワークを広げている郁子さん。「多世代で交流を広げて、地域の中で子育てをしたいと考えています。お料理で輪を広げながら、いろいろな人に出会っていききたいですね。」

右ページ上段:自宅のキッチンにて、長女(5歳)、次女(2歳)とともに 右ページ下段右:「SNSを見て『つながりたい!』と思った人にはDMを送っています」と積極的な郁子さん 右ページ下段左:お砂糖を使わずに作る季節の食材のお菓子 左ページ:吹き抜けの気持ちいいリビングにて。後ろには薪ストーブも



Interview

白石に住むひと

木村 郁子さん Ikuko Kimura
from 仙台市
福島県相馬市出身。妊娠・出産に際して食のことを考え、動物性たんぱく質を使わない雑穀料理を習い始める。夫と2人の子どもと4人暮らし。



ゆったりした土地で地域の中で子育てを

子育てしながら料理教室を開催
木村郁子さんは、2人目のお子さんを妊娠したタイミングで家を建てる場所を探し、白石市への移住を決めました。ご主人は東北各地に転勤があるお仕事を平日は単身赴任をしています。新幹線とJRの駅近くでありながら畑に隣接した現在の敷地をご夫婦で気に入り、購入を決めたそうです。「最初は仙台で探しましたが、家と家の間が狭かったり、駅近くだと高額だったり、なかなか自分たちの理想に合う土地を見つけることができませんでした。私も夫も都会よりも自然が多い土地が好きなので、通勤に支障無く、ゆったり暮らせそうな白石が気に入りました。」

木材の香りがするこのこだわりの新居で、郁子さんは現在、「未来食つぶつぶ」と呼ばれる雑穀をメインとした健康食の料理教室を開催しています。「子どもを妊娠する時に食について悩んだ時期があって、その時にこのお料理に出会いました。白石に来る前は、習った料理を自宅で作ったり友人に振る舞う程度でしたが、せっかく家も建てたので、ここで教室を開くことで

木村郁子さんに聞く 白石の暮らし



はなひと
自宅からすぐのお花屋さん。モダンでおしゃれな花束やアレンジメントがリーズナブルに手に入ります。



春まつり
ゴールデンウィークに開催され、商店街が多くの人で賑わいます。消防団の梯子乗りは圧巻の演技。



若林公園
藤棚の美しい公園。白石市はあちらこちらにいろいろな公園があり、子どもと探検して楽しむことができます。

便利さと子育て環境を両立

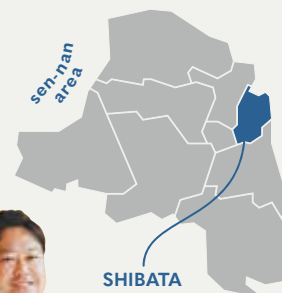
鉄道で最も仙台寄りに位置し、仙台へ通勤する人も多い柴田町。気候が比較的温暖で、県内でも雪が少ない地域です。町の中央を白石川が流れ、「船岡城址公園」「一目千本桜」は桜の名所。市街地の周囲には里山もあり、自然を楽しみながら便利に暮らせます。仙台大学の立地などから若者向けの飲食店が多くあります。



一目千本桜



自然の豊かさ
と生活の
便利さが
同居した、
快適に過ごせる町です！



SHIBATA

町の概要

人口	37,135人
世帯数	16,125世帯
面積	54.03km ²
人口密度	687.30人/km ²
保育所の数	5所
認定こども園	-
病院の数	2院
一般診療所の数	17所

アクセス...国道4号線が縦断し、JR東北本線の船岡駅と槻木駅、阿武隈急行線の東船岡駅があるため交通の便がよく、また、町内全域でデマンド型乗合タクシーを運行しています。

曼珠沙華

白石市のポイント



こじゅうろうキッズランド

子どもの屋内遊び場を通じて多世代の交流を生みだすことをコンセプトにしています。大型遊具を中心とした体を使って活発に動く遊びや知育遊びなどを体験できます。



白石市文化体育活動センター ホワイトキューブ

各種イベントやコンサートなどの芸術鑑賞、スポーツ振興と幅広いジャンルで活用されています。一年を通してあらゆるイベントが開催され、“感動”や“出会い”の場として親しまれています。



白石スキー場

リーズナブルな料金で楽しめる南蔵王不忘山に位置する天然パウダーが自慢のスキー場。



南蔵王野営場

登山やキャンプファイヤーなどあらゆる野外活動の拠点として利用できるキャンプ場。



鬼小十郎まつり

大坂夏の陣で活躍し、鬼小十郎の名を馳せた二代目小十郎重長の活躍を再現するお祭りです。

主な支援制度について

住宅取得支援	最大50万円補助など
家賃補助	-
医療費助成	中学校3年生まで保険診療の自己負担なし
出産支援	出産祝い金1万円(第3子以降2万円)など
その他	第3子以降 ・認可保育園の保育料無料 ・小学校入学時に祝い金を支給

〈注意点〉

・支援制度の条件や対象などの詳細は、必ず『みやぎ移住ガイド』または各自治体のホームページ等をご確認ください。
・上記の制度は令和5年度に活用可能な制度です。



移住のお問い合わせ

白石市移住交流サポートセンター 109-one (トークワン)



白石市字東小路109-1
開館時間 10:00~17:00
定休日 火曜日、水曜日、年末年始
(12月28日~1月4日)

電話 0224-26-6201





右ページ上段：会社の新しい拠点「さとのえ」にて 入社後、住宅についてイチから勉強したという赤塚さん 右ページ下段左：「さとのえ」は伝統工法と最新のエコ技術を駆使したサステナブルな住宅として建設されました 左ページ：奥様の凜さん、長女の樹(いつき)ちゃん(3歳)と

Interview

柴田に住むひと

赤塚 慶太 さん Keita Akatsuka

from 仙台市
山形県天童市出身。坂元植林の家 株式会社サカモト 経営企画室所属。大学卒業後、銀行、広告代理店勤務を経て現職。妻と子どもと3人暮らし。



れるサステナブルな住宅を提
供していけると考えています。
柴田町の自然を活かして、豊か
な暮らしをより多くの人に届
けられるようにしていきたい
ですね」。

柴田町のポテンシャルを 活かしたい

妻の凜さんは、赤塚さんが移
住した当時は東京で働いてい
ましたが、2016年に結婚し、
今は3歳になるお子さんと3
人で柴田町で暮らしています。

現在は家族用の賃貸住宅に住
んでいます。将来的には里山
にある空き家を自分たちでリ
ノベーションして住みたいと
考えているそうです。凜さん
はフリーでデザインやイラスト
の仕事をしながら、仲間と
も子どもたちを自然の中で
遊ばせる活動も行っており、慶
太さんも子どもたちを連れて
川沿いを散歩しながら田んぼ
や遠くの山々を眺めたり、林で
野いちごを食べたり、家族で柴
田町の自然を満喫しているそ
うです。

「グローバルに考えながら、
ローカルで手を動かす暮らし
をしたいと思っています。柴
田町は仙台まで30分くらいで
行けて、スーパーも外食できる
お店もありますが、街中から10
分程度で、山や川の美しい風景
や、気持ちよく歩ける森に出会
えます。とてもポテンシャル
がある街だと思つので、一緒に
活動できる仲間を増やして、心
豊かな生活を送っていきたく
いですね」。

赤塚慶太さんに聞く 柴田の暮らし



花いかだ
お客様があった時にご案内できる美味し
い手打ちそば店。山の中にあり、四季折々
の風景も楽しめます。



パオーン
街中にあるインド料理店。気軽に楽しめ
る雰囲気ながら、味は本格的です。



太陽の村
公営の自然休養村(p12)。芝生や森のほか
遊具もあり、家族でいろいろな楽しみ方が
できます。



仕事もプライベートも地域に根ざして心豊かな生活を

地元密着の企業に
魅力を感じた
赤塚慶太さんが柴田町に移
住したのは転職がきっかけで
した。関東の大学を卒業し、出
身の山形で勤務した後、仙台
の広告代理店で働いていまし
たが、「もっと自然豊かなところ
で地域に根ざした仕事をし
たい」と転職活動をしていたと
ころ、「株式会社サカモト」に出
会いました。サカモトは明治
時代から柴田町で林業を営む
老舗で、1990年代からは地
元の木を使った注文住宅や建
売住宅を販売しています。「自
社で育てた木材をベテランの
職人さんが製材する現場を見
せていただき、感動しました。
自然との共生、地域との共生を
本気で目指している会社だと
感じることができました」。

2014年に入社後は住宅部
門のマーケティング全般を担
当してきました。「現在建築中
の新しい拠点では、地元の木材
を使用するだけでなく、壁や襖
にも地域の材料と職人の技を
使い、エネルギーを自給するシ
ステムも整備しています。多
様な資源を持っている会社な
ので、これからの時代に求めら

公共施設が揃うコンパクトタウン

かつては奥州街道の宿場町として栄え、現在も多くの商業施設や医療機関、国や県の出先機関が集中し、仙南の商業・行政・文化の中心地となっています。市街地の周辺には田畑や白鳥の飛来地もあり、町の中央を流れる白石川の両岸は桜の名所「一目千本桜」として春には多くの見物客で賑わいます。



一目千本桜



大河原町は暮らしやすさがぎゅぎゅっとつまったまちです。



OGAWARA

町の概要

人口	23,662人
世帯数	10,208世帯
面積	24.99km ²
人口密度	946.86人/km ²
保育所の数	5所
認定こども園	-
病院の数	1院
一般診療所の数	14所

アクセス...大河原駅があり、仙台駅まで35分ほど。車で東北自動車道の白石インター・村田インターともに20分。公共施設や医療機関、国道4号線沿いを中心に買い物環境も充実し利便性の高い町です。

白鳥

柴田町のポイント



太陽の村

山道を登り切った山頂に広がる「自然休養村」。身体を思い切り使って楽しめる芝生の斜面や遊具があり、子どもはもちろん、誰もが自然の中で楽しめる施設です。



船岡城址公園

東北有数の桜の名所として知られる公園です。6月～7月は紫陽花、9月～10月は曼珠沙華(彼岸花)、3月は梅やスイセンが見ごろを迎え、一年を通して花を楽しむことができる公園です。



しばた桜まつり

毎年4月上旬から中旬に船岡城址公園で開催され、県内外から27万人以上の花見客が訪れます。



東北子ども博

仙台大学を会場に開催する、おもちゃや遊び、スポーツなどの体験・参加ができるコーナーが盛りだくさんのイベントです。



しばたJam+Jam手作り市

しばたの郷土館を会場に、住民有志で開催する賑やかなマルシェ。手作り雑貨や飲食ブース、体験型のワークショップなどが行われます。

主な支援制度について

住宅取得支援	-
家賃補助	-
医療費助成	18歳の年度末まで保険診療の自己負担なし
出産支援	妊産婦健診、予防接種費用の助成、妊婦歯科健診が無料など
その他	特定不妊治療費の助成 第3子以降の小学校等への入学時に祝金を支給

〈注意点〉

・支援制度の条件や対象などの詳細は、必ず『みやぎ移住ガイド』または各自治体のホームページ等をご確認ください。
・上記の情報は2023年2月時点のものです。



移住のお問い合わせ

柴田町まちづくり政策課



柴田郡柴田町船岡中央2丁目3-45
開庁時間 8:30～17:15
定休日 土日祝、年末年始(12月29日～1月3日)

電話 0224-54-2111





右ページ上段: 自宅の前庭にて。手作りのブランコやスラックラインが設置されています 右ページ下段右: 移住してくるまで「宮城県には縁がなかった」という鮎子さん 右ページ下段左: 丸森町で作った、竹チップを材料にしたコンポスト。生ゴミを肥料に変えてくれます 左ページ: 玄(げん)くん、凱(かい)くん、樹(たつ)くん、3人の男の子は元気いっぱいに育っています

れていたそうです。ただ一方で「山の奥だと自分が望む暮らし方ではないかも」と思う一面もあったといいます。「物理的に離れた場所にいると、人と交流するには難しいときもあります。大河原は仙南地域のいろいろな場所から集まりやすいので、違う町に住んでいても共感してくれるメンバーと車で30分以内で行き来できて、スーパードイツや病院も多いのでいざという時にも安心です」。

実際、やろっこひなっこには周辺のいろいろな街から人が集まってくるそうです。「住宅街なので、小学生になれば自転車でお友達の家に遊びに行けますし、いろいろな人と関わりやすい、いい距離感だと思います」。

「これからは行政が何かをして、どんな町にも素敵な人はいることを学んだという橋本さん。面白そうなことがあれば縦横無尽に仙南地域を駆け回り、自分らしい暮らしを作っています」。

橋本 鮎子さんに聞く 大河原の暮らし



もちぶた館 敷地内の広場

精肉や加工品の販売所と温泉施設の周辺に、動物と触れ合えたり、体を動かして遊べる場所があり、子どもたちが大好き。



MARBLE

個性的な雑貨や子供服が買えるセレクトショップ。贈り物はここで。気さくな店長がいて、エネルギーをもらえるお店。



白石川でカヌー

町を東西に横切る白石川は桜の名所ですが、カヌーも楽しむことができます。アウトドア派のご家族の楽しみの一つ。

Interview

大河原に住むひと

橋本 鮎子さん Ayuko Hashimoto

from 神奈川
神奈川県横浜市出身。農業専門誌の営業職を経て結婚を機に大河原町に移住。野外自主保育サークルを立ち上げる。義母・夫・3人の子と暮らす。



便利な大河原町を基点に仙南の仲間と子育て

野外自主保育サークルを運営

橋本鮎子さんはご結婚を機に、ご主人の出身地である大河原町に2010年に移住してきました。横浜市出身で、大学時代はカヌーサークルだった活動派。長男の玄(げん)くんが3歳の時に「やろっこひなっこ」という野外自主保育のサークルを自ら立ち上げ、これまで7年間、続けてきました。「野外自主保育」とは自然の中で子どもたちを自由に遊ばせる取り組みで、同じように小さな子どもを持つ仲間のお母さんたちと協力して運営しています。最初は手探りで活動でしたが、徐々に仲間が増え、最近ではインスタグラムを見て遠くから来てくれる人も含め、多い時だと10数組の親子が参加するそうです。町内や町外で子どもが遊びやすいフィールドを見つけて、週に2回、お弁当を持って出かけられています。

仙南地域全体をフィールドに

学生時代に1年間休学して住み込みの農村ボランティアに参加し、就職してからも全国の農家を回るお仕事をしていた橋本さんは、田舎暮らしに憧

田園風景と宇宙・スポーツ施設

仙南随一の穀倉地帯として知られ、豊かな田園風景が広がる角田市。大豆や梅、野菜、果物の生産も盛んで、製造業も多く立地しています。宇宙航空研究開発機構（JAXA）角田宇宙センターがあり、H-2ロケットの実物大模型やロケットエンジンに身近に触れることができるほか、広い平地を生かしたスポーツ施設も充実しています。

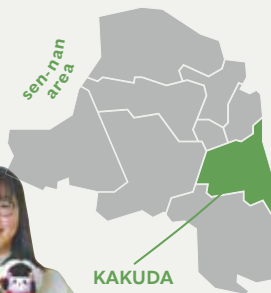


H-2ロケット実物大模型



田園風景

田舎ぐらし初心者の方、体を動かすことが好きな方にオススメです！



市の概要

人口	27,586人
世帯数	11,449世帯
面積	147.53km ²
人口密度	186.99人/km ²
保育所の数	5所
認定こども園	1園
病院の数	3院
一般診療所の数	7所

アクセス...鉄道は、阿武隈急行線が通っており、仙台駅まで約50分、福島駅まで約60分。高速道路は常磐自動車道山元ICが車で約15分のところにあります。市内はデマンド型乗合タクシーを運行していますが、生活上、自家用車の必要性が高い地域です。

大河原町のポイント



えずこホール

「地域文化を創造するゆりかご」との願いを込めて設立した仙南圏域の劇場。「住民参加型文化創造施設」の考えのもと、住民参加型のプログラムの拠点等として利用されています。



みやぎ県南中核病院

平成14年8月に大河原町、村田町、柴田町、角田市の1市3町を出資母体とする地域の病院として開院。仙南医療圏における高度急性期医療の役割を担っています。



MTB S-PARK

町が白石川河川敷に整備したマウンテンバイクパーク。就学児でも走れるコースから、本格派のコースまで揃う施設です。



ユニテッドシネマ

ショッピングモール「フォルテ」内にあり、仙南地域で唯一の常設映画館です。休日にはたくさんの人で賑わいます。



おおがわら梅まつり

毎年6月頃に開催しており、当日は梅のもぎ取りや量り売りなどが行われます。

主な支援制度について

住宅取得支援	太陽光発電設備等を導入し居住する方に費用の一部を助成
家賃補助	—
医療費助成	18歳まで保険診療の自己負担なし
出産支援	第3子以降、出産祝金10万円など
その他	〈特定不妊治療費助成〉特定不妊治療を受けている方に治療費の一部を助成 〈入学祝い金〉第3子以降の児童の小学校入学時に祝い金3万円を支給 〈融資〉中小企業事業資金の低利融資を斡旋(上限1千万円)

〈注意点〉

- 支援制度の条件や対象などの詳細は、必ず『みやぎ移住ガイド』または各自治体のホームページ等をご確認ください。
- 上記の情報は2023年2月時点のものです。



移住のお問い合わせ

大河原町 企画財政課



柴田郡大河原町字新南19
開庁時間 8:30~17:15
定休日 土日祝、年末年始
(12月29日~1月3日)

電話 0224-53-2112





右ページ上段: 自宅のリビングにて。車椅子での生活に広いスペースを確保できる家を新築 右ページ下段右: 長男の蒼空(そら)くんとはよくキャッチボールをします 右ページ下段左: 野球が大好きな蒼空くん 左ページ: 「息子に楽しくスポーツに触れてほしい」と話すお2人

Interview

角田に住むひと

藤井新悟さん Shingo Fujii

from 仙台市
秋田県美郷町出身。20歳の時に車いすバスケットボールを始め、パラリンピックに4大会連続出場。同じく選手だった妻の郁美さんと長男の3人暮らし。



居したこともあり、車いすバスケットボールを支援する有志の会が角田市民により結成され、練習にとっても手厚い支援を続けてくれているといえます。

子どもたちのスポーツ環境を応援

角田市にはバスケットボールの練習に使用する総合体育館をはじめ、さまざまなスポーツ施設を備えたKスポ(かくだスポーツビレッジ)というエリアがあり、「ジュニアスポーツ教

室」も開催されています。いろいろな種類の教室に自由に参加することができるので、蒼空くんは主に野球とバスケットボールの教室に参加しているそうです。「たくさんの競技を小さいうちから体験できて、好きな競技を見つけられるのがとてもいいと思います。市外から来ている人も多いため、友達が増えました」と郁美さん。「支援する会」の人も含め、多くの知り合いが周囲にいて見守ってくれるので、安心して子育てできている

といえます。

これから体育館で車椅子を購入する計画もあるようで、郁美さんは将来的には市内の小学校で車いすバスケットボールの体験を行ったり、パラスポーツのイベントを開催する夢も持っています。「これまで夫婦でバスケットボールに打ち込ませてもらったので、これからは息子や子どもたちが楽しくスポーツをできるように夫婦で応援していきたいです」。



子どもたちが楽しくスポーツできる環境を

チームを応援してくれた角田市に移住

藤井新悟さんは妻の郁美さんとともに、車いすバスケットボールのクラブチームである「宮城MAX」のメンバーとして、仙台市を拠点に活動してきました。いずれ新居を建てたいと考えていたお2人は、長男の蒼空(そら)くんが小学生になるタイミングで、環境が良く広い土地を確保できる角田市を選び移住しました。現在はお2人も選手を引退し、新悟さんは男子日本代表およびU23のアシスタントコーチとして国内外を飛び回る日々。

郁美さんはテレワークでパラアスリートのメディア対応や広報の仕事をしています。

角田市との縁は、お2人の恩師が角田市に住んでいるため時々遊びに来ていたこと、また、2012年のロンドンパラリンピックの際に角田市が日本代表チームの合宿地となって以降、何度か合宿で訪れていたことなどがあったそうです。「とても盛大に歓迎していただいたのが印象に残っています」と新悟さん。恩師が東日本大震災での津波被災をきっかけに角田市に転

藤井新悟さんに聞く 角田の暮らし



総合体育館の周辺(交通公園)

総合体育館の周辺はスポーツ施設や公園が整備されていて、歩いても気持ちの良いエリア。



お気に入りの公園

とても静かな環境で、蒼空(そら)くんとはキャッチボールすると幸せを感じる。



ドラッグストア

スーパーやドラッグストアなどのチェーン店が多くあり、買い物は便利です。

村田町

宮城と関東、山形を繋ぐ旧商人街

気候穏やかな里山の町。宮城県と関東、山形を結ぶ古くからの交通の要衝で、東北自動車道のインターチェンジを中心に仙台をはじめ各地へアクセスが良好です。町の中心部には江戸後期の商家の土蔵群が現存し、国の重要伝統的建造物群保存地区に宮城県内で唯一選定され「みちのく宮城の小京都」と呼ばれています。

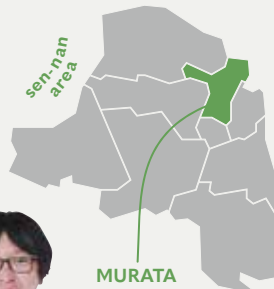


蔵の街並み



とうもろこし

仕事へもレジャーにも
快適アクセス！



MURATA

アクセス...近隣市町のJR線3駅までは、車で約20～35分の距離。仙台市への直通高速バスを利用すれば、県庁前・仙台駅前まで約40分と通勤通学に便利。町内全域でデマンドタクシーも運行し、高齢者も安心できます。

町の概要

人口	10,351人
世帯数	4,070世帯
面積	78.38km ²
人口密度	132.06人/km ²
保育所の数	1所
認定こども園	-
病院の数	-
一般診療所の数	5所

角田市のポイント



スポコムかくだ

ジュニアスポーツ教室は、ランニングやサッカーなど12種類ものスポーツを体験できるプログラムです。年会費6,000円でどの教室にも自由に参加できます。



道の駅かくだ

“米・豆・梅・夢・姫のまち 角田の新交流拠点”として2019年にオープンしました。角田名産のお米や梅、枝豆など魅力ある農産物や、こだわりの飲食メニューを味わえます。



台山公園

噴水広場、テニスコート、ジャンボすべり台、遊具、ゲートボールコートが整備され、老若男女を問わず、市民の憩いの場です。



うめ～梅まつり

「梅花の里かくだ」の、もぎたて梅の即売会や梅の加工品販売、梅ドリンク作り体験などが行われます。



かく大學

「出会って、学んで、つながる。」をコンセプトに、「やってみたい」を応援する学びの場です。

主な支援制度について

住宅取得支援	【結婚新生活支援事業】 39歳以下の新婚世帯に対し、結婚に伴う新生活のスタートアップに係るコストを支援
家賃補助	
引越し補助	
医療費助成	18歳の年度末まで保険診療の自己負担なし
出産支援	出産祝金、妊婦歯科健診など
その他	産後ケア事業など 移住支援金

〈注意点〉

- 支援制度の条件や対象などの詳細は、必ず『みやぎ移住ガイド』または各自治体のホームページ等をご確認ください。
- 上記の情報は2023年2月時点のものです。



移住のお問い合わせ

角田市まちづくり政策課



角田市角田字大坊41番地
開庁時間 8:30～17:15
定休日 土日祝、年末年始
(12月29日～1月3日)

電話 0224-63-2112





右ページ上段：自宅敷地内にて、飼っているヤギと。動物好きの中山さん
右ページ下段右：奥様の朋子さん 右ページ下段左：育てる野菜は自分が
美味しいと思うものだけを厳選 左ページ：「行ったことのない場所がある」
というくらい広い敷地。活用方法も夢が膨らみます



Interview
村田に住むひと
中山 建さん Hajime Nakayama
from 仙台市
宮城県仙台市出身。WEB制作および印刷
会社の営業を経て、現在「自然農場 風天」
代表。妻と、犬、ヤギ、ウサギ、鶏と暮らす。

ような状況だった。それに比べ
ると村田町には生きていく上で
の安心感、アドバンテージがあ
ると思います。」

夢が膨らむ田舎暮らし
中山さんご夫妻が経営する
「自然農場 風天」では、農薬や
化学肥料を使わない有機栽培
で、品種改良されていない固定
種や在来種の野菜を育てていま
す。販売先は個人や飲食店で、
季節の野菜をセットにして定期
的に宅配。お客さんもゼロから

少しずつ開拓し、最初は自分で
配達していたのが、最近は業者
に依頼するまでに数が増えまし
た。

「忙しいですけど、夫も私も
『あれをやりたい、これをや
りたい』とアイデアがたくさん
出てくるようになったのは今の
暮らしを始めてから。仙台にい
た時より楽しいです」と朋子さ
ん。数年前まで仙台に通ってフ
ルタイムの仕事をしていました
が、今は白石市の養鶏場でパー
トをしながら「風天」の出荷作

業や会計業務を担当していま
す。今後は、少しずつ機械化や
作業の効率化も進め、農地や山
を整備して、お客さんたちと交
流するイベントをやりたいと夢
が膨らむお2人。

「畑を見てもらったり、収穫
祭をしたり、ターザンロープも
作りたい(笑)自分でやりたい
と思ってるから、大変なこと
でも続くんだと思います。これ
からも楽しみながら一つ一つ実
現させたいですね。」



農家になって「自分で決める」自由を得た

脱サラして新規就農

中山建さんは、それまで仙台
で就いていた仕事を29歳で辞
め、ゼロから農業を学んで村田
町に移住しました。仕事を辞
めたのは結婚した半年後。妻
の朋子さんは「まさかそんなに
すぐに始めるとは思っていま
せんでした」と笑います。中山
さんは当時、印刷会社の営業マ
ンでしたが、「クライアントの
ものをクライアントの都合に
合わせて作るのではなく、自分
の商品を作って自分で売る仕
事がしたかった」といいます。
村田町は仙台からの交通アク
セスが良いのに里山の雰囲気
を残していて、気候も穏やか。
農業をしながら暮らすのに最
適だと判断したそうです。
仕事を辞めてから1年程度、
町内の農家で研修をし、その間
に借りられる家と農地を探し
て、古民家をリノベーションし
ました。「研修に通いながら周
囲の人とのつながりができて
いって、土地探しや家を直すの
も全て、紹介や手助けをもらっ
てやりました。仙台では隣近所
の人と話す機会が全くなくて、
東日本大震災の時に初めて周り
に住んでいる人と顔を合わせた

中山 建さんに聞く 村田の暮らし



村田城址
マニアにはたまらない、往時の面影を残す場所。適度なアップダウンがあり、犬の散歩に最適。



けんちゃんち
蕎麦農家が営む蕎麦屋。里山の中にある、知る人ぞ知る名店。気のいいご主人はお友達。



自宅の敷地
季節によってさまざまな表情を見せてくれるので、敷地内だけでも十分楽しむことができます。

蔵王町

温泉、グルメ、文化が揃う高原

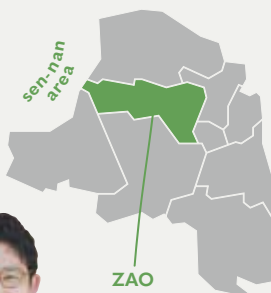
蔵王連峰の裾野に広がり、観光名所の「御釜」をはじめ、四季折々の自然が豊かな町。温泉街やスキー場に観光客が多く訪れ、グルメも充実。別荘地や高原の宅地には工房を構えるアーティストも点在し、文化の香り豊かです。梨やりんごといった果物や高原野菜の栽培、酪農などが盛んで、特産品が多くあります。



御釜



山岳・高原・田園の多様な表情の自然と食べ物が楽しめる町！



ZAO

町の概要

人口	11,428人
世帯数	4,540世帯
面積	152.83km ²
人口密度	74.78人/km ²
保育所の数	1所
認定こども園	1園
病院の数	1院
一般診療所の数	5所

アクセス...東北自動車道白石インター・村田インターまで車で10分。仙台市へ車で40分。主な移動手段は自家用車ですが、主要県道には路線バスが運行しています。積雪は地区によって変わりますが、多少ある程度で、除雪融雪対策等も万全。



梨

村田町のポイント



スポーツランド SUGO

東北唯一の国際サーキットがあり、レースイベント以外にも家族で楽しめる施設です。



道の駅村田

特産物のそら豆を使用した加工品や、朝採りの新鮮野菜など地場産品を取りそろえた物産コーナーがあります。



東北クエスト

スノーボード・スキージャンプの練習施設であり、プロから初心者まで楽しめる施設となっています。



子育て支援センター

子育てについて相談を受け付けています。また、施設の自由開放を行っており遊具で自由に遊ぶことができます。



村田町歴史みらい館

町の歴史や文化を学べる常設展の他、色んなテーマに沿った企画展が開催されます。

主な支援制度について

住宅取得支援	転入世帯または子育て世帯が、町内に土地を購入して取得した新築・中古住宅へ最高50万円の補助金が交付されます
家賃補助	—
医療費助成	0歳から18歳に達する日の属する年度末まで保険診療の自己負担なし
出産支援	満1歳祝金(第1子・第2子5万円、第3子10万円)など
その他	3子以降の児童に係る保育料等を月額最大5,000円助成

〈注意点〉

支援制度の条件や対象などの詳細は、必ず『みやぎ移住ガイド』または各自治体のホームページ等をご確認ください。
・上記の情報は2023年2月末時点のものです。



移住のお問い合わせ

むらた住みたいサポート窓口



村田町大字村田字町43
株式会社まちづくり村田内
開館時間 9:00~17:00
定休日 年末年始のみ
電話 0224-87-6990





右ページ上段：自宅敷地内にて、慣れた手つきで薪割り作業 右ページ下段右：お2人ともDIYが得意。車もカスタマイズしています 右ページ下段左：解体作業も自分で。自然に感謝する心を大切にしています 左ページ：「新婚旅行先のカナダに似ていた」という森林の中の家はお2人のお気に入りです

地域の仕事も積極的に担う
奏人くんは雄大な自然の中で育って欲しいと願うと同時に、ITにも強くなって欲しいと新谷さんは考えています。「今は、何か習わせようと思えばオンラインでも学べます。自然も新しい技術も、バランスよく学ばせたいですね」。妻のゆきさんは、山小屋での暮らしを発信するYouTubeチャンネルを運営中。「山の中で暮らしながら世界とつながれる」と新谷さんご夫婦は考えているのです。

自宅は、かつての別荘を自分たちの手でリノベーションした一軒家。仙台市内に比べてとてもリーズナブルで、自宅のお風呂は温泉です。周辺には同じように中古の別荘を購入して移住した人が多くいて、同世代の移住者の方とは特に仲が良く、お互いに行き来しているそうです。

だから周りの人の役に立てるように、地域の仕事も積極的にしています。仙台に住んでいた時は隣りの人の名前も知らなかったのですが、ここでは周辺に知り合いがたくさんできて、楽しく暮らしています。別荘地は環境が良く、蔵王町は災害にも強い。もっと面白くできると思うので、仲間と一緒に色々なことに挑戦していきたいですね。」

※狩猟者に対して理解の無い行動が行われることを避けるため、お名前は仮名で掲載しています。

新谷浩二さんに聞く 蔵王の暮らし



蔵王PATIO
美味しいパン屋さんがあったり、八百屋さん提供のフレッシュジュースが楽しめるスポット。



川沿いの景色
蔵王PATIOの裏にある川。買ったもの都在这里で食べるととても気持ちがいい。



ギャラリーカフェ Cross Road
ギャラリーが併設されたカフェ。陶器を中心とした食器を展示販売しており、作家の器でランチやコーヒーを楽しめます。

Interview

蔵王に住むひと

新谷 浩二さん(仮名) Kouji Shintani

from 仙台市
宮城県仙台市出身。仙台で自営業を営みながら狩猟免許を取得。妻、長男と3人暮らし。



自然、技術、人とのつながり、全てをバランス良く

自然への感度を高める子育て
「蔵王町には感度の高い人が多いですよ。アーティストもけっこういます。自然が豊かで仙台にも近く、空港にも行きやすく世界に開けているからだと思います。」
新谷浩二さんは、長男の奏人くんが生まれるタイミングで2018年、仙台市から蔵王町に移住しました。新谷さんは仙台市の出身ですが、祖父が山間部で猟師をしていて、幼い頃から野生動物の肉や毛皮を目にする機会があったそうです。大人になり、自分も狩猟免許を取得しましたが、仙台では獲物の解体作業などが難しかったこと、子どもが小さいうちは自然の中で育てたいと思ったことから、環境の良い場所を探し、現在の住まいに移り住みました。「子どもの頃に自然への感度を高くすることが大切だと思っています。本来、肉を食べることは『命をいただく』こと。僕が狩猟をするのは、そのことをちゃんと味わうべきだと思うから。だから近場での猟には息子も連れて行きます。今3歳ですが、雪についた動物の足跡を見分けられますよ。」

七ヶ宿町

街道沿いに広がる雪深い宿場町

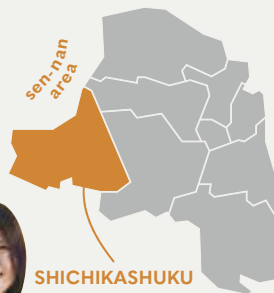
仙南地域と山形県南部をつなぐ街道の宿場町で、七ヶ宿ダムを擁する水源の町。春は水芭蕉、夏は新緑、秋は紅葉、冬は白銀と、四季折々の豊かな表情を見ることができます。降雪は多いですが、雪あそびやスキーを楽しみ、また冬の厳しさとも向き合います。そば街道やスキー場に毎年多くの観光客が訪れます。



四季折々の自然あふれる七ヶ宿は「ない」ものが多いからこそ良い！



そば



町の概要

人口	1,258人
世帯数	619世帯
面積	263.09km ²
人口密度	4.78人/km ²
保育所の数	1所
認定こども園	-
病院の数	-
一般診療所の数	1所

アクセス...最寄りの鉄道は、JR東北本線白石駅、東北新幹線白石蔵王駅です。高速道路は東北自動車道白石ICまで約40分。路線バスは七ヶ宿町営バスのみで、白石線と町内2路線を運行していますが、様々な場面において自家用車が必要な地域です。

蔵王町のポイント



遠刈田温泉

400年以上の歴史を持つ東北有数の温泉地。源泉かけ流しのお湯が味わえる「遠刈田温泉」には地元の人も観光客もたくさん訪れます。日帰り温泉も多くあり、温泉を気軽に楽しめます。



2つのスキー場

蔵王町にはみやぎ蔵王えぼしリゾートとすみかわスノーパークの2つのスキー場があります。どちらも良好な雪質で、初心者から上級者まで多くの方に親しまれています。



B & G海洋センター

町民の健康づくりの公園として、また、観光客のスポーツ施設の役割を果たしています。



蔵王ハートランド

100haの広大な牧場に牛やヤギが飼育され、動物との触れ合い体験やチーズ料理が食べられるレストランなどがあります。



ことりハウス

自然のしくみや蔵王の自然、宮城の野鳥の生態などを模型や剥製を使って分かりやすく解説しています。

主な支援制度について

住宅取得支援	移住・定住を目的に住宅を取得した人に、新築：最大80万円、中古：最大50万円の補助
家賃補助	-
医療費助成	18歳まで保険診療の自己負担なし
出産支援	妊産婦健診・予防接種費用の助成、妊婦歯科検診が無料など
その他	幼稚園・こども園の給食費無料

〈注意点〉

- 支援制度の条件や対象などの詳細は、必ず『みやぎ移住ガイド』または各自治体のホームページ等をご確認ください。
- 上記の制度は令和5年度に活用可能な制度です。



移住のお問い合わせ

蔵王移住相談室



刈田郡蔵王町遠刈田温泉字小妻坂71-1
開館時間 10:00~16:00
営業日 毎週土日祝
電話 0224-26-6115





右ページ上段：なないろひろばの物産品コーナーにて。
 右ページ下段右：奥様の由紀子さん 右ページ下段左：由紀さんが働く「Book&Cafe こ・らっしえ」 左ページ：「七ヶ宿はどこに行っても景色が綺麗。自然に癒やされています」と話すお2人



Interview

七ヶ宿に住むひと

成田 知将さん Tomoyuki Narita

from 青森県弘前市
 青森県弘前市出身。職業訓練講師を経て、
 現在、七ヶ宿まちづくり株式会社なないろひろばマネージャー。妻と2人の娘と4人暮らし。

が、家と仕事場が近いので柔軟に対応できています」。

家族が安心して暮らせる環境

中学2年生と小学校6年生の娘さんも、平日の朝晩、お父さんに話しかけることができるようになり、「頼りにしている様子です」と由紀子さん。控えめな性格の由紀子さんは、最初は周囲の人に遠慮して思うことが言えない時期もあったそうですが、みなさんが「困ってることない？」と親切に声をかけてく

ださったので早く馴染むことができたそうで、今は「なないろひろば」のレストランでパートとして働いています。「以前はワンオペ育児で私もストレスが溜まっていたのですが、今は穏やかな気持ちで暮らせるようになりました」。

成田さん「一家が暮らしているのは七ヶ宿町が移住者のために用意する「地域担い手づくり支援住宅（32P参照）」。同じように移住してきた人の家が集まっているので、小さなお子さ

んが自由に周辺で遊ぶことができ、良い環境だと思います。子どもだけで町営バスで遊びに行くこともありますが、運転手さんが子どもたちをみんな知っているの、安心して乗せることができます」。

公私ともに充実した様子の成田さん。「今は町外に働きに行く人が多いので、もっと町内に仕事を作りたい。一緒に町を盛り上げてくれる仲間がさらに増えたら嬉しいですね」と語ってくださいました。



成田知将さんに聞く 七ヶ宿の暮らし



道の駅七ヶ宿
 町内のさまざまな物産品や新鮮な野菜を買うことができ、食事もできます。



滑津大滝
 町内にはあちらこちらに水のせせらぎがあり「足を止めて見入ってしまうことがある」と知将さん。



雪だるま・雪像コンテスト
 青森出身で雪にも親しみがあるお2人。七ヶ宿の冬は、各家庭の前に多彩な雪像が並ぶコンテストも開催されます。

やりがいのある仕事とのびのびした子育てを求めて

まちづくりの仕事にやりがいを感じた
 「仙台にいた時は早朝に出発して深夜に帰ってくるような生活で、子どもたちと休みの日にしか会えませんでした。仕事を变えて生活のバランスを取りたいと思った時に、移住という選択肢を考えました」。

成田知将さんは現在、七ヶ宿まちづくり会社に勤務しています。知将さんと妻の由紀子さんはともに青森県出身。仕事の面に加え、仙台は家賃も高く、マンション暮らしで子どもたちの騒ぐ声に気を遣わなければならなかったり、不審者情報が多くて公園に遊びに行かせるのにも送迎の必要があったりと、生活も窮屈に感じていました。

現在は、2018年にオープンした「なないろひろば（32P参照）」のマネージャーを務めつつ「小さな会社なので幅広くなんでもやっています」と成田さん。「まちづくりは面白い仕事です。自分だからできることがあると感じますし、毎日夢中で時間が過ぎていきます。責任者として不規則に動かなければいけない時もあります」。

川崎町

仙台と蔵王連峰を結ぶ高原

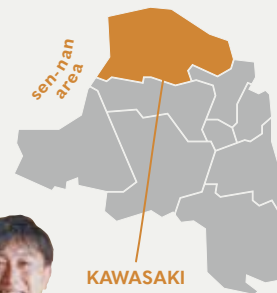
蔵王連峰の裾野に位置する自然豊かな土地でありながら仙台市と隣接しており、県内でも早くから移住施策を実施しています。温泉やスキー場に観光客が多く訪れるほか、釜房ダムの周辺に広がるみちのく湖畔公園には県内の別の地域からも家族連れが訪れます。高速道路により山形市へのアクセスも良好です。



国営みちのく社の湖畔公園



移住・起業にチャレンジしませんか？川崎町でサポートします！



町の概要

人口	8,330人
世帯数	3,373世帯
面積	270.77km ²
人口密度	30.76人/km ²
保育所の数	1所
認定こども園	1園
病院の数	2院
一般診療所の数	2所

アクセス...鉄道がないため、民間会社の一般路線バスが川崎町と仙台市間を運行しています。町内では町民バスを運行しており、町内全域に行くことが可能。主な移動手段は車になりますが、国道及び山形自動車道があるため交通アクセスは抜群です。

幾々温泉

七ヶ宿町のポイント



なないろひろば

七ヶ宿町の垣根を越えて交流する架け橋となるための施設。敷地内にはガソリンスタンドやコンビニ、「wood&Spa や・すまっしえ」、「Book&Cafe こ・らっしえ」などの施設があります。



地域担い手づくり支援住宅

新築の戸建て住宅に入居でき、20年間住むと土地と建物が無償で譲渡されます。40歳までのご夫婦で、中学生以下のお子さんがある世帯、また、地域活動に積極的に参加できる世帯が対象です。



南蔵王やまびこの森

2020年にリニューアルオープンした施設。初心者でも手ぶらで楽しめるキャンプ場で、カフェも併設しています。



七ヶ宿焼き

自然と炭焼きの歴史から生まれたブランド。協力隊が中心となり活動しており、陶芸体験も実施しています。



ベガルタハウス

ベガルタ仙台と連携し空き家を改修した交流施設。宿泊やイベント利用、DIY 工具のレンタルも行っています。

主な支援制度について

住宅取得支援	地域担い手づくり支援住宅(居住20年後住宅と土地を譲渡)、新築住宅に最大300万円など
家賃補助	民間賃貸住宅に入居されている方に、最大25,000円を助成
医療費助成	高校3年生まで保険診療の自己負担なし
出産支援	子育て支援金(第1子30万円、第2子50万円、第3子以降70万円)など
その他	保育料、給食費無料、紙おむつ費用助成(3歳まで)、5歳6ヶ月までの幼児検診

〈注意点〉

- 支援制度の条件や対象などの詳細は、必ず『みやぎ移住ガイド』または各自治体のホームページ等をご確認ください。
- 上記の情報は2023年2月時点のものです。



移住のお問い合わせ

移住定住支援センター 七ヶ宿くらし研究所



刈田郡七ヶ宿町字田中道下39-2
開館時間 10:00～日没まで
定休日 火曜日、水曜日
電話 0224-26-6933



HP



Instagram



Facebook



を買ひ、木材を伐り出し、できることは全て自分たちで行いました。「百(も)」という名前には「100%」の意のほか、「百年先を考える」「百姓(さま)さまなスキルを身に付け、できることは自分たちでやる」などの意味がこめられているそうです。

無理はせず、仲間と楽しく
仲間たちも皆、川崎町に暮らしていますが、日中は仙台で仕事をしています。活動をする人も多く、活動が続けるには収入が、町は協力隊がやりたいことを応援してくれるので、卒業後、拙さんと同様に自分の事業を始める人も多いそうです。最初の大きな目標を達成し

右ページ上段: ゲストルームにて。「宿泊してもらった人は仲間」という気持ちをこめて、出発時は「いってらっしゃい」と声をかけます 右ページ下段右: 自宅近くの畑で育てている人参。これも宿の食卓に並びます 右ページ下段左: ゲストハウスの外観 左ページ: 「百」のメンバーはそれぞれ色が決まっています、拙さんは赤。いつも赤い服で作業しています

Interview

川崎に住むひと

拙 昌汰 さん Shota Mikazuki

from 京都
京都府京都市出身。地下鉄の運転手を経て、ニュージーランドに短期留学後、川崎町地域おこし協力隊を経て起業。妻と2人の子どもの4人暮らし。



入の確保は必要だし、スティックになり過ぎないことが大事」と拙さん。川崎町は仙台から近く、無理なく田舎暮らしができる好立地。自身も、川崎町に移住して最初の3年は「地域おこし協力隊」として収入を得ながら活動してきました。協力隊としての任務もありましたが、町は協力隊がやりたいことを応援してくれるので、卒業後、拙さんと同様に自分の事業を始める人も多いそうです。最初の大きな目標を達成し

た拙さんたちの次の目標は、ゲストハウスで培ったノウハウを使って、仲間たちが暮らすエコビレッジ「百の里」を作ること。「仲間と一緒に活動するのが単純に楽しい。同じ価値観のコミュニティで助け合って生きるのって豊かですよ。そんな輪を、これからもここで広げていきたいです。」



拙 昌汰 さんに聞く 川崎の暮らし



青根温泉じゃっぼの湯

日帰り温泉。定期券で毎日入りに行く公営の日帰り温泉。1日2回入るといふ強者も。町民に親しまれています。



定食屋まさる

美味しい上にボリューム満点でリーズナブル。「煮カツ定食」が拙さんのオススメ。



farmer's table mano

元地域おこし協力隊の仲間がご主人と営むイタリアンのお店。シェフ自ら育てた「たけし豚」や地元の野菜が味わえます。

価値観を共有する仲間とゲストハウスを運営

食とエネルギーの自給を目指す
「薪を割ったり農作業をして過」すと、一日がすごく充実します。京都にいた頃は同じ一日でも「消費」ばかりしていたな、と思いますね。」

拙昌汰さんは川崎町に移住して5年目の2022年、「Ecommodation(百(も)のやど)」というゲストハウスを仲間とともにOPENさせました。予約の入った週末は宿でゲストとともに過ごし、平日は妻の利奈さんと農業を営んでいます。「百のやど」は太陽光や薪、井戸水を利用してエネルギーを自給し、地元の農産物を使った食事を提供する「自給自足の暮らし」を体験できる宿。川崎町に移住した当初から構想し、実現に向けて一つ一つ準備してきました。

「ニュージーランドに留学した時、現代でも自分たちの土地や自然、先祖を大切に暮らしている先住民の暮らしに刺激を受けました。世の中がどんな風になったとしても、食とエネルギーを自給していれば生きていける。そういう生活を指ししたいと思いました。」

現地で意気投合した仲間とともに帰国後、川崎町に移住。山

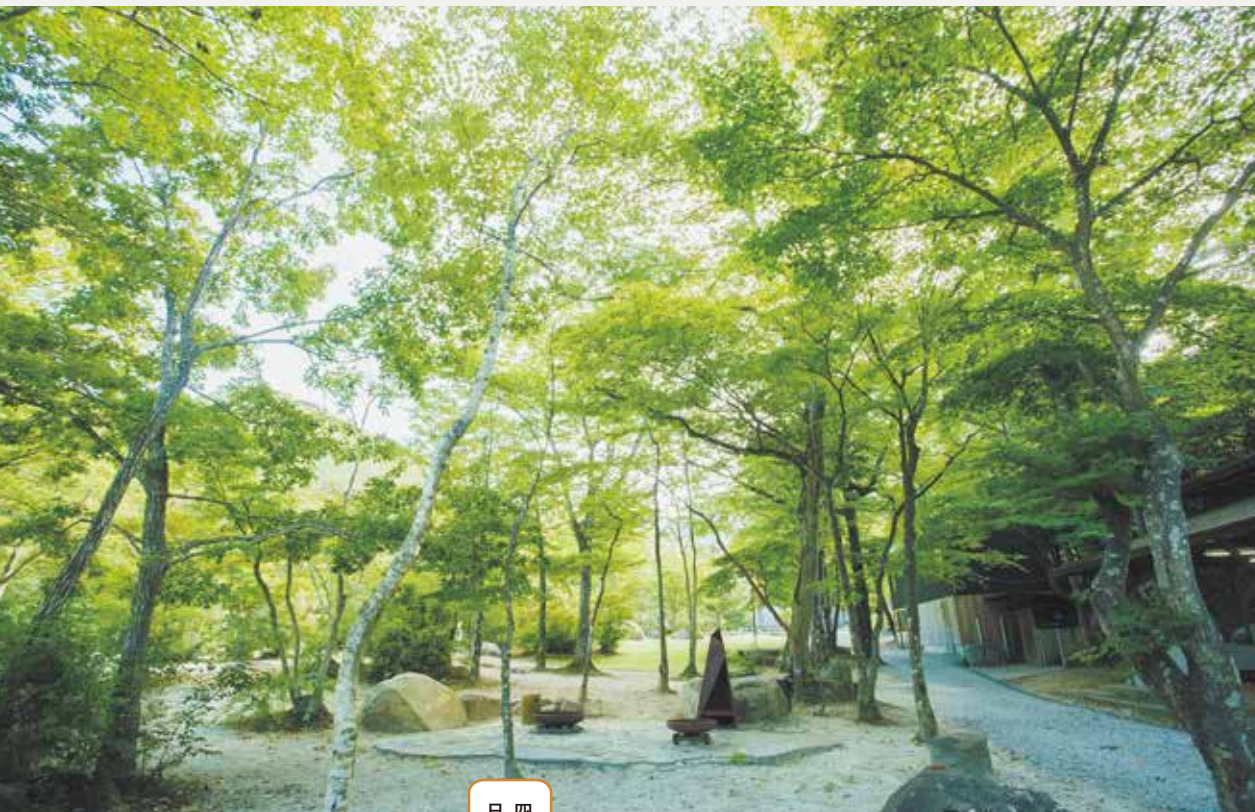
丸森町

独自の文化が魅力の中山間地域

町の7割を森林が占める緑豊かな中山間地域で、町の中心に雄大な阿武隈川が流れています。町内は8地区に分かれ、それぞれが特色あるまちづくりを展開。干し柿やタケノコ、ヘソ大根（凍み大根）といった山間部ならではの特産品が多く作られています。地域おこし協力隊制度を積極的に活用しています。



岩岳



四季の変化がはっきりと感じられ、日々景色に癒されています。



町の概要

人口	12,192人
世帯数	4,923世帯
面積	273.30km ²
人口密度	44.61人/km ²
保育所の数	1所
認定こども園	2園
病院の数	1院
一般診療所の数	2所

アクセス...鉄道は福島方面と仙台方面を結ぶ阿武隈急行線が通っています。自家用車の必要性は高い地域ですが、町内全域を対象としたデマンド型乗合いタクシーが運行されています。町内どこからでも東北自動車道または常磐自動車道のICまで30分圏内です。

阿武隈川

川崎町のポイント



イーレ！はせくら王国

旧小学校を利用した「食と体験の交流拠点」。こだわりの料理が楽しめるレストランや、美味しい逸品を集めたセレクトショップ、家族で楽しめるイベントも定期開催しています。

お試し移住施設兼サテライトオフィス ENGAWA

移住後の生活をイメージしてもらうため、川崎町が既存の空き家を改修し、整備した施設。町の魅力を感じるための拠点や、空き家改修のモデルハウスとして最大10日間利用できます。



みやぎ蔵王セントメリースキー場

笹谷インターより程近いアクセスの良いスキー場。2018年よりサマーグレンデもオープンしました。



ARABAKI ROCK FEST.

野外ロックフェスティバルの町として定着し、約5万人の来場者が訪れます。



キッズファームかわさき

動物と触れ合えるふれあい広場や屋外遊具も充実しており、親子で楽しめる施設です。

主な支援制度について

住宅取得支援	新築を取得した方に最大30万円を交付
家賃補助	最大1万円を36ヶ月補助
医療費助成	高校3年生まで保険診療の自己負担なし
出産支援	第1子・第2子に5万円の祝い金及び商品券5万円
その他	〈起業支援〉ビジネススクール(年1回)、川崎町創業支援事業補助金30万円 〈空き家バンク利用者〉修繕補助金15万円、クリーニング10万円、引っ越し補助金10万円

〈注意点〉

支援制度の条件や対象などの詳細は、必ず『みやぎ移住ガイド』または各自治体のホームページ等をご確認ください。
・上記の情報は2023年2月時点のものです。



移住のお問い合わせ

移住定住・起業サポートセンター SPRING



柴田郡川崎町大字川内字北川原山238番地7

開館時間 10:00～17:00

定休日 月曜日

電話 0224-51-8789





野」所属の地域おこし協力隊となり、あいさんも同じ地区の農産物直売所で協力隊として働くことになりました。

支えてくれる地域のひと

丸森町は地域おこし協力隊を積極的に採用しており、平成18年から累計で51名が着任しています。このため、移住後の悩みをすぐに相談できたり、一緒にバーベキューをして楽しんでいたり、心強い仲間になっているといえます。「役場のサポ-

トもすごいんです。相談するとすぐに動いてくれたり、担当課を越えて情報を聞いてくれたり。おかげで安心して活動できていますね(健造さん)。

取材時、あいさんのお腹には臨月の赤ちゃんがいました(その後無事に出産)、あまり前例が無かった地域おこし協力隊としての産休・育休も利用できるような役場の担当の方が調整してくれたそうです。「人のつながりがありがたいな」と実感しています。協力隊を

卒業したら、2人でイチゴ農家をやっていく予定です。初めての仕事と初めての子育てを初めての土地ですることになります。世話を焼いてくれる方がたくさんいるのであまり不安はありません。頼れるところは頼って、楽しく暮らしていきたいですね。そうして、いずれは自分たちが地域で頼られる存在になりたいと思います」。

右ページ上段:管理するビニールハウスにて。土づくりから入念に行います 右ページ下段右:「農業をやりたい」と話す奥様のあいさん 右ページ下段左:自宅横では大家さんが野菜を作っていて、おすそ分けをよくいただきます 左ページ:取材時、あいさんのお腹には赤ちゃんがこれから家族での賑やかな日々が始まります



interview

丸森に住むひと

及川 健造さん Kenzo Oikawa

from 登米市
宮城県登米市出身。丸森町に移住後、妻のあいさんとともに地域おこし協力隊に就任。誕生したばかりの子どもと3人で暮らしている。



地域の人に支えられながら家族で新規就農

農業に興味を持つ妻と新居を助かっています。

「丸森の人たちは世話好きで助かっています」。

及川健造さんは、宮城県北部のキウウリ農家の出身。18歳の時から実家で働いてきましたが、「農家の仕事をしてみたい」というあいさんを岐阜県から迎え、2020年に結婚しました。最初は一緒に実家を手伝いましたが、「2人で暮らしたい」と思うようになり、県内で居心地の良い場所を探して丸森町にたどり着きました。「岐阜では時間に追われて徹夜も珍しくない仕事をしていて、自然の中でゆったり暮らしたいなと思っていました。県北は寒かったですがここは気候もいいし、地域のみなさんも優しく、とても居心地良く暮らしています(あいさん)。

丸森で農業を始めたいと考えたお2人は、丸森町役場に相談に行きました。すると「いきなり始めるより、地域に馴染んでからの方がいいのでは」と、「地域おこし協力隊」に応募することを勧められたそうです。いくつかの受け入れ団体の見学と面接を経て、健造さんは町内の農事組合法人「羽山の里佐

及川 健造さんに聞く 丸森の暮らし



直売所近くの田んぼ

あいさんは通勤時、視界が開けて田んぼの景色が広がるのが好きだといいます。



フレスコ・薬王堂

自然の中に暮らしながら、買い物には困らない環境が気に入っているそうです。



MARUMORI CAFE

あいさんが働く直売所の隣に2021年にオープン。オーナーは管理栄養士。地元食材を使ったランチがいただけます。

その距離感が、心地いい。

都会じゃないけど、すごく田舎でもない。

駅前に住めば電車はあるし、

自動車があればもっと快適。

日常生活に不自由はないけど、

海へも山へもすぐ行ける。

大きな買い物は休日にまとめて。

これは都会でも一緒。

隣の町のあのお店へ、

向こうの市のあの公園へ。

ちょっと足を伸ばして、スキーや温泉へ。

少し視界を拡げてみたら、できることは無限大。

「こんなところもあるのか」「こんな人もいるのか」

発見の連続！

周りの人の顔が見える安心感。

ちょっと控えめ、根は誠実な、

穏やかで面倒見のいい人たち。

お節介すぎない、ほどよい関係。

つながってるけど、べったりじゃない。

ここならきっと、正直に生きられる。

あなたも仙南暮らし、始めませんか？

心地いい。



丸森町のポイント



不動尊公園キャンプ場

川遊びや四季折々の風景を楽しみながら大自然を満喫できるキャンプ場。併設されたカフェでドリンクを買って園内を散歩でき、日常の寛ぎの場としても利用できます。



丸森CULASTA

齋理屋敷内の蔵を改装し、起業家支援の相談窓口やコワーキングスペースとして整備された施設です。勉強会やコミュニケーションの場としても活用されています。



齋理屋敷

江戸時代後期から昭和初期に栄えた豪商の屋敷。夏には約100坪の絵という原風景を見ることができ、夜は一面の星空が広がります。



大張沢尻棚田

「つなぐ棚田遺産」として認定され、美しい風景を見ることができ、夜の星空が広がります。



サイクルフェスタ丸森

美しい風景や各エイドステーションで地元の食材を楽しみながら、町の魅力を体感できる自転車イベントです。

主な支援制度について

住宅取得支援	住宅を取得する場合、対象経費の1/20の額を補助(上限あり)
家賃補助	民間賃貸住宅に入居する場合、入居時5万円と家賃1か月分(上限5万円)を補助
医療費助成	18歳の年度末まで保険料診療の自己負担なし
出産支援	妊娠祝金(3万円)、出産祝金(10万円) 他 国の出産・子育て応援給付金あり
その他	第2子以降保育料等無料化 家事・育児支援サービス利用応援 起業チャレンジ補助金、新規就農支援

〈注意点〉

- 支援制度の条件や対象などの詳細は、必ず『みやぎ移住ガイド』または各自治体のホームページ等をご確認ください。
- 上記の情報は〳〳〳〳年〳月時点のものです。



移住のお問い合わせ

まるもり移住・定住サポートセンター じゅーびたっ



伊具郡丸森町舘矢間山田字土手下102
丸森駅舎内

開館時間 10:00～19:00

(土曜日は17:00まで)

定休日 日曜日、年末年始
(12月28日～1月4日)

電話 0224-87-7837



マルシェ型イベント



柴田町

しばたJam+Jam手作り市

住民有志で開催する賑やかなマルシェ。地元のクリエイターによる手作り雑貨や飲食ブース、体験型のワークショップ、音楽ライブ演奏など。

開催場所：しばたの郷土館
(宮城県柴田郡柴田町船岡西1丁目6-26)
開催日：年1回(日程はご確認ください)



白石市

白イチ

家具の作り手である主催者の工場周辺が会場。路地裏のような場所に家具・古道具・コーヒー・お菓子・本などなど、頬がゆるむ品々が並ぶ「小さな市」。

開催場所：宮城県白石市堂場前(詳細はご確認ください)
開催日：年1回(日程はご確認ください)



まちづくり



角田市

かく大學

自由でユニークな大人の学び場

「出会って、学んで、つながる。」を合言葉に、誰でも参加できる自由でユニークな学びの場を展開。気軽に人と出会う「ラウンジ」、興味のあるテーマを体験型で学ぶ「学部」、自分のプランを仲間と作る「ラボ」があります。



開催場所：角田市の市民センター、公民館など
開催日：土日祝日を中心に年度ごとに開催日を決定
※主催：角田市教育委員会生涯学習課



仙南全域

SNJ(仙南地域づくり勉強会)

まちを元気にしたい人がつながる

仙南地域でまちを元気にする取り組みをする人のゲストトーク&交流の場を隔月で開催。行政職員も民間企業に勤める人も自営業者も学生も、幅広い人たちが肩書きに関係なく集まっています。



開催場所：仙南地域の公民館など
開催日：隔月・金曜日19:00～(日程はご確認ください)

つながる場・つながる人

子育て



柴田町など

やろっこひなっこ

外あそび親子サークル

自然の中でのびのび子育てする有志のサークル。仙南地域の野山をフィールドに、お弁当を持って外遊びに出かけています。月に1回程度山登りをする「やま部」、繭から糸を紡ぐ「つむぎ部」などの「部活」もあります。

開催場所：仙南地域の野山
活動日：毎週火・木 9:30～午後
ほか不定期の活動有



暮らし



蔵王町

蔵王時間

地域の魅力を地元目線で楽しむ

地域で楽しく暮らすために欠かせないのが、人が集まる場やコミュニティ。仙南地域には、さまざまなテーマで居場所やイベントづくりをしている人たちがいます。自分の興味に応じてアクセスすれば、そこからワクワクする体験や人とのつながりが広がります。

アート



大河原町

うらにわあとリエ

自然と共に過ごせるものづくりの空間

樹々に囲まれた古民家を改装したアートギャラリー兼アトリエ。工作、陶芸、はた織りなど、ものづくりが好きな人が集まって活動したり、展覧会を開いたり、ワークショップをしたり。人が集まる憩いの場を目指して活動は常に進化しています。



場所：宮城県柴田郡大河原町福田字堀内51
OPEN：10:00～18:00 不定休

宮城蔵王の魅力を観光目線ではなく地元目線で発信したり、楽しんだり、イベントを開催したり。花屋、陶芸作家、ハーブ農家、カフェ店主などの有志メンバーを中心に、蔵王を日常の中で楽しみ尽くす活動をしています。

開催場所：蔵王町内各所
活動日：不定期

